

文化振興課(内線556)

織部獅子鈕香炉 (東京国立博物館蔵)

桃山時代、土岐市ではいち早く連房式登窯を先進地(唐津)から導入し、織部焼を量産する体制を確立しました。この窯の代表が織部の里公園内にある元屋敷陶器窯跡で、ここではさまざまな名品が焼かれました。写真の織部獅子鈕香炉もその一つと考えられています。高さ幅ともに20センチメートルを超える、風格のある香炉です。身はロクロ成形後に四角に整えられ、ふたに付けられた鈕(つまみ)の獅子は、造形も立派で威厳があります。身の側面には「熱田太神宮 九月吉日 加藤佐右衛門 寄進仕候 慶長拾七年(1612)」の銘が刻まれており、製作年代が分かります。銅緑釉が掛けられているため深みのある濃い緑色に焼き上がっています。身の四隅の獣足には長石釉が掛けられ、まるで白足袋を履いたようです。

やきものの織部と古田織部との関わりを示す証拠は極めて少ないとされます。その中でこの香炉は、古田織部が生きていた同時代に、銅緑釉

を掛けた意匠のやきものが作られていたことを示す貴重な証拠となっています。

現在美濃陶磁歴史館で開催中の特別展「織部 ーソノ器、ヘウケモノ也ー」で、5月12日まで公開しています。ぜひご覧ください。



織部獅子鈕香炉

文化財マップを 作りました

市内の文化財を解説付きで巡ることのできる地図を作成しました。ぜひ手に取って史跡巡りをお楽しみください。
配布場所》市役所、文化プラザ、美濃陶磁歴史館、公民館など

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎55711

第34回土岐市文化団体連盟祭 【ステージ部門】／サンホール 入場無料

毎年恒例の「文化団体連盟祭」を今年も開催します。市内外で活躍する各団体の迫力のあるステージをお楽しみください。展示部門のご案内は3ページをご覧ください。

4月27日(土) 午後0時30分開演

▷和太鼓(土岐津炎太鼓、鼓衆狸座) ▷民踊(豊岐瑛会) ▷日舞・民謡(川崎瀧英鶴会) ▷箏曲(箏曲絃友会) ▷三味線・民謡(竹山流津軽三味線幸栄会) ▷きもの着付(貴装きもの愛好会) ▷新日舞(千曲翠匠会) ▷長唄(長唄和可葉会) ▷日舞(紅朱会、紅翠会) ▷尺八(土岐尺八愛好会) ▷フラダンス(ハラウ フラ オ ポハイアヌヘア)

4月28日(日) 午後0時30分開演

▷三味線・民謡(三味線秀しず会) ▷笛太鼓(土岐打囃子保存会) ▷民踊(ちひろ会、豊岐結会、こぶしの会、豊岐千会、豊謡会) ▷ハーモニカ(土岐市ハーモニカ同好会) ▷和太鼓(美濃天地飛炎太鼓) ▷箏曲(新箏曲みどりね会、箏曲寿会) ▷フラダンス(ハラウ フラ カ レイ キリカ ブーゲンビリア)



▷馬子唄(土岐市中馬々子唄保存会) ▷吟剣詩舞(土岐市吟剣詩舞連合会) ▷児童舞踊(舞踊ゆきこま会)

4月29日(月・祝) 午後2時開演

▷ピアノ独奏(コンセル泉) ▷ハーモニカ(とうせいハーモニカクラブ) ▷合唱(土岐市民合唱団、Heartfulコーラス、はなの木合唱団、コール・アミ、泉が丘混声合唱団、土岐少年少女合唱団)